

主催：関西学院大学 毎日新聞社

定員**600名**  
入場無料

# 理系 白書 シンポジウム

125 関西学院創立125周年記念  
1939-2014

## 君たちに今、伝えたいこと ～科学者からのメッセージ～

世界の諸問題に立ち向かうイノベーションは、どのように生まれ、世に送り出されてきたのでしょうか？科学的な研究成果を世に役立てるためには、どのような心構えが必要なのでしょうか？より良い未来を創りたいと考えている若者たち、そして、その未来に関わるすべての人に、今、伝えたいこと。世界から注目されている科学者たちのメッセージとエールを是非、感じて下さい。

日時

2015.6.15 月

13:00開場・13:30開演(16:30終了予定)

会場

関西学院大学

西宮上ヶ原キャンパス 中央講堂  
(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

### 基調講演

## 「強い志が未来を拓く」

京都大学iPS細胞研究所 所長  
**山中伸弥 教授**

1987年神戸大学医学部を卒業。国立大阪病院臨床研修医を経て、大阪市立大学大学院医学研究科を修了。米国グラッドストーン研究所、奈良先端科学技術大学院大学などで研究を続け、2006年に世界で初めてマウスiPS細胞作製成功を発表、続いて2007年にヒトiPS細胞作製成功を発表した。2010年4月に京都大学iPS細胞研究所長に就任し、2012年12月ノーベル生理学・医学賞を受賞した。



### パネルディスカッション

## 「垣根を越えた コミュニケーションのすすめ」

#### ●パネリスト

京都大学iPS細胞研究所 所長  
(株)ソニーコンピュータサイエンス研究所  
関西学院大学理工学部

山中 伸弥 教授  
遠藤 謙 氏  
長田 典子 教授

#### ●コーディネーター

毎日新聞デジタル報道センター編集委員

元村有希子



遠藤 謙 氏



長田典子 教授



元村有希子

裏面はFAX専用 応募用紙となっています。お気軽にご応募ください。